令和6年度　【 第１学年 】　社会科　評価規準

【観点】Ⅰ：知識・技能　Ⅱ：思考・判断・表現　Ⅲ：主体的に学習に取り組む態度

単　元	指　導　内　容	評価の観点			評　価　規　準
		Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	
【地理】世界の地域構成	・世界の姿	○	○	○	Ⅰ　世界の六つの州と主な国の位置と名称や、緯度と経度のしくみを理解したり、地図帳を活用したりしている。 Ⅱ　国名や国旗、国境線の特色から、その国の歴史や文化がわかることや、さまざまな種類の地図の特色を考察している。
【地理】日本の地域構成	・日本の姿	○	○	○	Ⅰ　世界の中での日本の位置や、日本の領域と領土をめぐる問題、日本の都道府県について理解し、世界の中での日本の位置を示したり、日本と各地との時差を計算し時刻を求めたりすることができる。 Ⅱ　世界の中での日本の位置や広がりや、日本と世界各国の時差、日本の領土・領域について、多面的・多角的に考察している。
【地理】世界の人々の生活と環境	・人々の生活と環境	○	○	○	Ⅰ 世界各地の人々の多様な生活と環境について、気候や地形などの自然条件と衣食住や宗教などの社会的条件を関連付けて理解している。 Ⅱ 世界各地の人々の多様な生活と環境について、自然条件や社会的条件と関連づけ、写真や地図、主題図などを活用して多面的・多角的に考察している。 Ⅲ 世界各地の人々の多様な生活と環境に対して関心をもち、主体的に追求しようとしている。
【歴史】歴史のとらえ方・調べ方	・私たちと歴史 ・身近な地域の歴史	○	○	○	Ⅰ 年代の表し方や時代区分の意味や意義についての基本的な内容を理解している。 Ⅱ 小学校での学習を踏まえて歴史上の人物や文化財、出来事などから適切なものを取り上げ、時代区分とのかかわりなどについて考察し表現している。 Ⅲ 歴史学習に向けて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追求しようとしている。
【歴史】原始・古代の日本と世界	・人類の出現と文明のおこり ・日本の成り立ちと倭の王権 ・大帝国の出現と律令国家の形成 ・貴族社会の発展	○	○	○	Ⅰ 原始・古代の社会の様子について、写真や想像図などの資料から読み取る技能を身につけている。 Ⅱ　写真や想像図などの資料から、原始・古代の社会の様子について読み取り、その変化について予想を立て、考察し、表現している。 Ⅲ　写真や想像図などの資料の読み取りを通して原始・古代の学習の見通しを立てている。
【地理】世界の諸地域	・アジア州　・ヨーロッパ州 ・アフリカ州　・北アメリカ州 ・南アメリカ州　・オセアニア州	○	○	○	Ⅰ　六つの州の多様な自然環境や文化、産業などの特色を理解し、地域間の違いからアジア州全体の地域的特色を理解している。 Ⅱ　六つの州でみられる経済発展や課題の理由を、人口や他地域との結びつきなどに着目し、多面的・多角的に考察し、表現している。 Ⅲ 人口・経済の変化などが六つの州の人々に与える影響や、それによって生じる課題
【歴史】中世の日本と世界	・武家政治の始まり ・ユーラシアの動きと武家政治の変化 ・結びつく民衆と下剋上の社会	○	○	○	Ⅰ 中世の社会の様子について、絵画や絵巻物などの資料から読み取る技能を身につけている。 Ⅱ　絵画や絵巻物などの資料から、中世の社会の様子について読み取り、その変化について予想を立て、考察し、表現している。 Ⅲ　絵画や絵巻物などの資料の読み取りを通して、中世の学習の見通しを立てている。
【歴史】近世の日本と世界	・結びつく世界との出会い ・天下統一への歩み	○	○	○	Ⅰ　近世の社会の様子について、屏風絵などの資料から読み取る技能を身につけている。 Ⅱ　屏風絵などの資料から、近世の社会に様子について読み取り、その変化について予想を立て、考察し、表現している。 Ⅲ　屏風絵などの資料の読み取りを通して、近世の学習の見通しを立てている。

令和６年度　【 第２学年 】　社会科　評価規準

【観点】Ⅰ：知識・技能　Ⅱ：思考・判断・表現　Ⅲ：主体的に学習に取り組む態度

単　元	指　導　内　容	評価の観点			評　価　規　準
		Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	
【歴史】近世の日本と世界	・幕藩体制の確立と鎖国 ・経済の成長と幕政の改革	○	○	○	Ⅰ　近世の社会の様子について、屏風絵などの資料から読み取る技能を身につけている。 Ⅱ　屏風絵などの資料から、近世の社会に様子について読み取り、その変化について予想を立て、考察し、表現している。 Ⅲ　屏風絵などの資料の読み取りを通して、近世の学習の見通しを立てている。
【地理】日本の様々な地域	・身近な地域の調査 ・日本の地域的特色	○	○	○	Ⅰ　日本の地域的特色を、自然環境や人口、資源・エネルギー、産業、交通などの視点から、様々な資料を適切に選択して読み取り、理解している。 Ⅱ　日本の自然環境や人口、資源・エネルギー、産業、交通などの地域的特色が、どのように変化し、どのような課題を抱えているのか、多面的・多角的に考察し、表現している。 Ⅲ　身近な地域や生活との関わりに着目して、日本の地域的な課題について、主体的に
【地理】日本の諸地域	・九州地方　・中国、四国地方 ・近畿地方　・中部地方 ・関東地方　・東北地方 ・北海道地方	○	○	○	Ⅰ　日本の諸地域の地域ごとの特色を理解し、様々な情報を調べ、まとめている。 Ⅱ　特色ある人々の生活や産業が成立する背景を、自然環境や、産業、地域間の結び付きなどと関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。 Ⅲ　日本の諸地域について、よりよい社会の実現を視野に、自然環境と生活、産業との関わりについての課題を主体的に追究しようとしている。
【歴史】日本の近代化と国際社会	・近代世界の確立とアジア ・開国と幕府政治の終わり ・明治維新と立件国家への歩み	○	○	○	Ⅰ　欧米諸国における諸革命やアジア諸国の動きなどを基に、諸資料から情報を調べまとめ、欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことを理解している。 Ⅱ　工業化の進展と政治や社会の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、欧米諸国のアジアへの進出が、日本の社会に与えた影響などについて多面的・多角的に考察し、表現している。
【地理】地域の在り方	・地域の在り方	○	○	○	Ⅰ　解決に向けて考察・構想したことを適切に説明するとともに、地域の実態や課題解決の取り組みについて理解している。 Ⅱ　地域の在り方を、地域間の結び付きや地域の変容、持続可能性などに着目し、そこでみられる地理的な課題について多面的・多角的に考察・構想している。 Ⅲ　地域の発展や持続可能な社会を目指すために、これからの地域の在り方について関

令和６年度　【 第３学年 】　社会科　評価規準

【観点】Ⅰ：知識・技能　Ⅱ：思考・判断・表現　Ⅲ：主体的に学習に取り組む態度

単　元	指　導　内　容	評価の観点			評　価　規　準
		Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	
【歴史】開国と近代日本の歩み	・明治維新 ・日清・日露戦争と近代産業	○	○	○	Ⅰ 近代日本が形成されていく過程に関心を高め，欧米諸国との関わりに留意しながら，意欲的に追究している。 Ⅱ 近代日本が形成されていく過程を，国際情勢や国内の動きから多面的・多角的に考察し，公正に判断して適切に表現している。 Ⅲ 近代日本が成立していく過程を，図版，史料，年表，歴史地図などの近代に関するさまざまな資料を活用し，追究した結果を読み取ったりまとめたりしている。 Ⅳ 開国から明治維新を経て近代国家を形成していく過程を，欧米諸国の歴史を背景に理解し，その知識を身につけている。
【歴史】二度の世界大戦と日本	・第一次世界大戦と日本 ・世界恐慌と日本の中国侵略 ・第二次世界大戦と日本	○	○	○	Ⅰ 二度の世界大戦について関心を持ち，なぜこのような戦争を引き起こしてしまったのかについて，追究する態度を身につけている。 Ⅱ 各国の動きについて，公正に判断し，自分の意見を述べている。 Ⅲ 写真や日記，記録などの資料を活用し，当時の国民の生活の様子を読み取っている。 Ⅳ 二度の世界大戦のころの日本の政治・経済・社会・文化の動きについて理解し，知識を身につけている。
【歴史】現代の日本と世界	・戦後日本の発展と国際社会 ・新たな時代の日本と世界	○	○	○	Ⅰ 地球市民として，世界的な視野を持つ公正な歴史観を持とうとしている。 Ⅱ 戦後の日本の歩みについて考え，時代が大きく変わる時期を捉え，自分の意見を述べようとしている。 Ⅲ 表やグラフなど数量的資料を積極的に活用している。 Ⅳ 終戦から現代に至るまでの問題や，日本や世界の抱える将来の課題を理解している。
【公民】現代社会と私たち	・現代社会の特色と私たち ・私たちの生活と文化 ・現代社会の見方や考え方	○	○	○	Ⅰ 現代社会を捉える見方や考え方について，具体的な事例を基にした活動に意欲的に取り組み，これ以降の公民的分野の学習に対する関心を深めている。 Ⅱ 社会生活における物事の決定の仕方や決まりの意義について，身近な生活と関連づけて捉えたり，対立と合意，効率と公正の見方や考え方に基づいてまとめたり，発表したりしている。 Ⅲ さまざまな写真や統計資料などから，現代社会の特色や，現代社会における文化の意義や影響について読み取り，図表や短文などに適切にまとめている。 Ⅳ 現代社会を捉える見方や考え方の基礎として，対立と合意，効率と公正などの見方や考え方があることに気づき，それらを理解している。
【公民】個人の尊重と日本国憲法	・人権と日本国憲法 ・人権と共生社会 ・これからの人権保障	○	○	○	Ⅰ 現代社会における人権に関する課題について関心を持ち，その解決について意欲的に追究している。 Ⅱ 人権思想の展開と日本国憲法の成立について，歴史的分野の学習内容を踏まえて多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 Ⅲ 個人の尊重の考え方や法の意義に関するさまざまな資料を収集し，学習に役立つ情報を適切に選択して，読み取ったり，図表などにまとめたりしている。 Ⅳ 個人の尊重の考え方や，社会生活における法の意義と憲法に基づく政治の重要性，日本国憲法の基本原理（国民主権，平和主義，基本的人権の尊重），天皇の地位と国事行為について理解し，その知識を身につけている。
【公民】現代の民主政治と社会	・現代の民主政治 ・国の政治の仕組み ・地方自治と私たち	○	○	○	Ⅰ 国や地方公共団体の政治に対する関心を高め，学習に意欲的に取り組んでいる。 Ⅱ 政治に関するさまざまな事象や課題について，対立と合意，効率と公正などの観点から多面的・多角的に考察するとともに，主権者としての政治参加の在り方について考えている。 Ⅲ 国や地方公共団体の政治に関する新聞記事や法令，判例などの資料をさまざまな方法で収集・選択し，政治や社会の現状や課題について的確に読み取ったり，文章や図表などにまとめたりしている。 Ⅳ 国や地方公共団体の政治の仕組みについて，主権者の立場から理解し，その知識を身につけている。
【公民】私たちの暮らしと経済	・消費生活と市場経済 ・生産と労働 ・市場経済の仕組みと金融 ・財政と国民の福祉 ・これからの経済と社会	○	○	○	Ⅰ 身近な経済的事象から，企業の生産活動，金融の働き，政府の経済的な役割などについて関心を持ち，経済に関する諸課題について意欲的に追究している。 Ⅱ 企業の社会的責任や日本の財政の課題などについて，対立と合意，効率と公正などの観点から多面的・多角的に考察し，考えたことを分かりやすく表現している。 Ⅲ 経済に関する統計資料や新聞記事などをさまざまな方法で収集し，家計，企業，政府の経済活動や，日本経済の諸課題について読み取ったり，その結果を文章や図表などに適切にまとめたりしている。 Ⅳ 社会資本の整備や社会保障の充実など，国民の生活と福祉の向上のために国や地方公共団体が果たしている役割を理解し，その知識を身につけている。
【公民】地球社会と私たち	・国際社会の仕組み ・さまざまな国際問題 ・これからの地球社会と日本	○	○	○	Ⅰ 国際社会の抱える諸課題に対する関心を高め，課題を意欲的に追究し，より良い地球社会を築くための解決策について考え続けようとする態度が見られる。 Ⅱ 国際社会の諸課題やその解決への取り組みについて考察し，過程や結果を適切に表現したり，発表や討論などを通して考えを深めたりしている。 Ⅲ 国際社会の現状や諸課題に関するさまざまな資料を収集し，学習に役立つ情報を適切に選択し，的確に読み取ったり，図表などにまとめたりしている。 Ⅳ 世界平和の実現と人類の福祉の増大の観点から，国家相互の主権の尊重，各国民の相互理解と協力の重要性について理解している。
【公民】より良い社会を目指して	・社会科の学びを持続可能な社会の形成につなげる	○	○	○	Ⅰ 持続可能な社会を実現するために解決すべき社会の課題に関心を持ち，その解決策を意欲的に探究している。 Ⅱ 持続可能な社会を実現するために解決すべき社会の課題の解決について，社会参画の観点で捉えるとともに，対立と合意，効率と公正などの観点を踏まえて考察している。 Ⅲ 持続可能な社会を実現するために解決すべき社会の課題を探究するにあたって，さまざまな資料を適切に収集・選択し，活用している。 Ⅳ 持続可能な社会を実現するために解決すべき社会の課題とその解決策について，これまでの社会科で学習した知識と関連づけて理解している。